

令和4年度当初予算知事審査における主要な議論

(農林部)

公共事業 (B78、B80、B90、B92~B94、B96~B102、B105、B107)

知事 森林管理道の整備については、森林でこれまで行ってきた林業基盤の整備と同じものということでしょうか。

担当部局 そのとおり。

シャインと輝く果樹産地育成事業 (B56)

知事 50aという面積は1つの集団で目指す広さなのか。

担当部局 国庫補助を受けるにあたっての必要な面積であるので、1つの集団でなくてもそのエリアの中で50a以上あれば対象となる。

知事 令和8年度以降はこのモデル事業に参加した農家がさらに面積を広げていく、というイメージなのか。

担当部局 そういったケースも想定できるし、地域の中でこのモデルケースの成果を見て同じように取り組みたいと考える他の農家の方が集まって全体で50a以上となるケースも想定される。

狭山茶DX推進研究事業 (B60)

知事 このスキームでいいと思う。画像以外は今の環境でも出来るだろう。コストをよく考えて、インフラの投資は事業者が商業ベースで整備するものであり、行政側がそれをすべて行うというものではない。

令和 4年度予算見積調書

課室名 森づくり課・農村整備課

担当名 治山・森林管理道担当、水利施設整備担当等

内線 4314・4347

単位：千円

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業																																																																				
B78, B80, B90, B92~B102, B105, B107	公共事業（農林部）		一般会計	農林水産業費	林業費等	林道費等	公共事業（農林部）																																																																				
事業期間	根拠法令	森林法、土地改良法			宣言項目		SDGsゴール																																																																				
					分野施策		SDGsターゲット																																																																				
1 事業概要			5 事業説明																																																																								
(1) 治山 597,363千円			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">令和4年度 要求額</th> <th rowspan="2">令和3年度 当初予算額</th> <th colspan="2">対前年度比較</th> </tr> <tr> <th>増減</th> <th>伸び率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>林業関係</td> <td>1,432,104</td> <td>1,433,251</td> <td>△ 1,147</td> <td>△ 0.1%</td> </tr> <tr> <td> 治山</td> <td>597,363</td> <td>597,482</td> <td>△ 119</td> <td>△ 0.0%</td> </tr> <tr> <td> (うち 国庫)</td> <td>(221,029)</td> <td>(223,132)</td> <td>△ 2,103</td> <td>△ 0.9%</td> </tr> <tr> <td> (うち 県単)</td> <td>(376,334)</td> <td>(374,350)</td> <td>1,984</td> <td>+0.5%</td> </tr> <tr> <td> 森林管理道</td> <td>834,741</td> <td>835,769</td> <td>△ 1,028</td> <td>△ 0.1%</td> </tr> <tr> <td> (うち 国庫)</td> <td>(596,547)</td> <td>(597,553)</td> <td>△ 1,006</td> <td>△ 0.2%</td> </tr> <tr> <td> (うち 県単)</td> <td>(238,194)</td> <td>(238,216)</td> <td>△ 22</td> <td>△ 0.0%</td> </tr> <tr> <td>農業基盤関係</td> <td>5,508,685</td> <td>6,007,865</td> <td>△ 499,180</td> <td>△ 8.3%</td> </tr> <tr> <td> 農業基盤</td> <td>5,508,685</td> <td>6,007,865</td> <td>△ 499,180</td> <td>△ 8.3%</td> </tr> <tr> <td> (うち 国庫)</td> <td>(4,615,927)</td> <td>(4,949,243)</td> <td>△ 333,316</td> <td>△ 6.7%</td> </tr> <tr> <td> (うち 県単)</td> <td>(892,758)</td> <td>(1,058,622)</td> <td>△ 165,864</td> <td>△ 15.7%</td> </tr> <tr> <td>公共事業合計</td> <td>6,940,789</td> <td>7,441,116</td> <td>△ 500,327</td> <td>△ 6.7%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(重点的な取組)</p> <p>ア 防災対策の推進 257,268千円 激甚化する水害から重要インフラや集落等を保全 森林管理道における橋梁・トンネルの予防保全型修繕工事等の実施</p> <p>イ 農地の大区画化、水利施設の長寿命化 1,962,695千円 農地の大区画化と集積により担い手を育成(鴻巣・行田地区ほか19地区) 老朽化した基幹的水利施設の予防保全対策(南吉見排水機場地区ほか7地区)</p> <p>ウ 農業用ため池の耐震化と計画的な保全管理 2,113,447千円 地震や豪雨等による災害を未然に防止(大沼(大)地区ほか34地区)</p> <p>(経済波及効果) 11,900百万円</p>						区分	令和4年度 要求額	令和3年度 当初予算額	対前年度比較		増減	伸び率	林業関係	1,432,104	1,433,251	△ 1,147	△ 0.1%	治山	597,363	597,482	△ 119	△ 0.0%	(うち 国庫)	(221,029)	(223,132)	△ 2,103	△ 0.9%	(うち 県単)	(376,334)	(374,350)	1,984	+0.5%	森林管理道	834,741	835,769	△ 1,028	△ 0.1%	(うち 国庫)	(596,547)	(597,553)	△ 1,006	△ 0.2%	(うち 県単)	(238,194)	(238,216)	△ 22	△ 0.0%	農業基盤関係	5,508,685	6,007,865	△ 499,180	△ 8.3%	農業基盤	5,508,685	6,007,865	△ 499,180	△ 8.3%	(うち 国庫)	(4,615,927)	(4,949,243)	△ 333,316	△ 6.7%	(うち 県単)	(892,758)	(1,058,622)	△ 165,864	△ 15.7%	公共事業合計	6,940,789	7,441,116	△ 500,327	△ 6.7%
区分	令和4年度 要求額	令和3年度 当初予算額										対前年度比較																																																															
									増減	伸び率																																																																	
林業関係	1,432,104	1,433,251							△ 1,147	△ 0.1%																																																																	
治山	597,363	597,482							△ 119	△ 0.0%																																																																	
(うち 国庫)	(221,029)	(223,132)							△ 2,103	△ 0.9%																																																																	
(うち 県単)	(376,334)	(374,350)							1,984	+0.5%																																																																	
森林管理道	834,741	835,769							△ 1,028	△ 0.1%																																																																	
(うち 国庫)	(596,547)	(597,553)							△ 1,006	△ 0.2%																																																																	
(うち 県単)	(238,194)	(238,216)							△ 22	△ 0.0%																																																																	
農業基盤関係	5,508,685	6,007,865							△ 499,180	△ 8.3%																																																																	
農業基盤	5,508,685	6,007,865							△ 499,180	△ 8.3%																																																																	
(うち 国庫)	(4,615,927)	(4,949,243)							△ 333,316	△ 6.7%																																																																	
(うち 県単)	(892,758)	(1,058,622)							△ 165,864	△ 15.7%																																																																	
公共事業合計	6,940,789	7,441,116							△ 500,327	△ 6.7%																																																																	
2 事業主体及び負担区分 (県 10/10) 等																																																																											
3 地方財政措置の状況 普通交付税(補正係数) (区分) 財源対策償還費 農業農村整備事業に係る事業債の20%																																																																											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員																																																																											
予算額		財源内訳					一般財源	前年との 対比																																																																			
		国庫支出金	分担金・負担金	諸収入	県債																																																																						
決定額	6,940,789	2,998,981	787,131		2,842,000		312,677																																																																				
前年額	7,441,116	3,469,424	852,941	115	2,826,000		292,636																																																																				

令和 4年度予算見積調書

課室名: 生産振興課
 担当名: 花き・果樹・特産・水産担当
 内線: 4131 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B56	シャインと輝く果樹産地育成事業			一般会計	農林水産業費	農業費	園芸農産振興費	果樹花き振興対策費		
事業期間	令和 4年度～ 令和 8年度	根拠 法令			針路 分野施策	12 1202	儲かる農林業の推進 強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsゴール	2, 12, 13 2-3, 12-8, 13-3	
1 事業概要	温暖化に適応した収益性の高い果樹産地を育成するため、高品質なシャインマスカット栽培に必要な雨よけ施設を農家が共同で導入する取組みを支援する。 (1) 推進事業 1,000千円 (2) 整備事業 15,000千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 推進事業 1,000千円 現地検討会の開催や産地化計画の作成などにより、果樹産地の育成を支援する。 イ 整備事業 15,000千円 シャインマスカット栽培に必要な、雨よけ施設を農家が共同で導入する取組みを支援する。 (2) 事業計画 雨よけ施設の整備 0.6ha 令和4年度～令和8年度 (3) 事業効果 梨とぶどうを中心とした収益性の高い果樹産地の育成される。 県民が新鮮でおいしい梨やぶどうを楽しむことができる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 市町村、農業関係団体と連携した事業推進						
2 事業主体及び負担区分	(1) (県10/10) (2) (県1/2)・事業者1/2									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1.5人=14,250千円									
予算額		財源内訳							一般財源	前年との 対比
決定額	16,000							16,000	16,000	
前年額	0							0		

令和 4年度予算見積調書

課室名：生産振興課
 担当名：花き・果樹・特産・水産担当
 内線：4146 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業																				
B60	狭山茶DX推進研究事業			一般会計	農林水産業費	蚕糸特産及び	蚕糸特産研究費	茶業研究所費																				
事業期間	令和4年度～ 令和8年度	根拠法令				針路	12 儲かる農林業の推進	SDGsゴール		2, 17																		
						分野施策	1202 強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsターゲット		2-1, 2-2, 2-3, 2-5																		
1 事業概要	<p>茶園の集積により大規模化が進む一方、その茶園の多くは散在しており、生育や病害虫の発生状況の確認が、茶業者の大きな負担となっている。 このため、生育管理データ等の収集や解析にICTを活用し、新たな茶生産の実現に向けた試験研究を実施する。</p> <p>(1) 推進事業 107千円 (2) 狭山茶産地におけるICT活用実証試験 9,797千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 推進事業 107千円 狭山茶DX推進会議を開催し、茶業者や通信メーカー等と意見交換や技術の効果検証を行う。</p> <p>イ 狭山茶産地におけるICT活用実証試験 9,797千円 茶園管理の効率化や茶葉の品質向上等を図るため、生育管理データ等の収集や解析にICTを活用し、新たな茶生産の実現に向け、試験研究を実施する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名】</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 推進事業</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>イ 狭山茶産地におけるICT活用実証試験</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 事業効果 データに基づく栽培管理や遠隔操作による省力化・効率化により、地域全体の収益向上が図られる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 茶業者団体、メーカー、産地市町等と連携を進める。</p> <p>(5) その他</p>							【事業名】	R4	R5	R6	R7	R8	ア 推進事業	○	○	○	○	○	イ 狭山茶産地におけるICT活用実証試験	○	○	○	○	○
【事業名】	R4	R5	R6	R7	R8																							
ア 推進事業	○	○	○	○	○																							
イ 狭山茶産地におけるICT活用実証試験	○	○	○	○	○																							
2 事業主体及び負担区分	(国10/10、県0) 地方創生臨時交付金																											
3 地方財政措置の状況	なし																											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×4人=38,000千円																											
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比																			
決定額	9,904	9,904						0	9,904																			
前年額	0							0																				